



＜省エネ活動初年度レビュー＞

総評：2022年7月よりスタートした省エネ活動は、全従業員の創意工夫により、期待を大幅に超える成果を上げることができました。

効果：初年度目標は、21年度実績の5%削減とし活動が進められました。

結果は、目標を1.8%上回る、2.3%の省エネが達成される見込みです。＜実績見込み 52,336KWH/月 VS 目標は、64,000KWH/月 以下＞

主な省エネ施策

- ・ 全社員への啓もう活動 7月より
- ・ 省エネ委員会の設置と活動 7月より
- ・ コンプレッサー1台稼働停止 11月より寄与
- ・ 省エネガン、送風器の導入 11月より寄与
- ・ コンプレッサーの熱源回収（暖房） 1月より寄与
- ・ 第2工場稼働停止（第1工場へ統合） 2月より寄与
- ・ 工場棟エアコン稼働方法変更による省エネ 2月より寄与
- ・ 機械稼働率低下と不要機械の電源off 2月より寄与（待機電力off）
- ・ 工場棟エアコンの細やかな室温管理&ON/OFF制御 5月より
- ・ 工場棟屋根散水システム完成 6月末 ⇒7月より効果発揮

＜省エネ活動第2年次目標＞

上記による。